

中部ESD拠点運営委員会（第8回）議事メモ

日 時 平成20年7月17日（木）18時30分～20時50分

場 所 中部大学名古屋キャンパス（810号室）

出席者 竹内委員長、寺井、長谷川、高山、村瀬（天野の代理）、新海の各委員

オブザーバー 武者小路、羽後、大島

事務局 古澤、岡本、永田

議 事

1. 7月2、3、4日開催のRCEバルセロナ国際会議について

RCEバルセロナ国際会議に参加・発表を行った古澤事務局員より、主に、①中部ESD拠点のエヴァリュエーションレポートの報告を大会で行った、②分科会では生物多様性に関してCOP10が開かれる中部ESD拠点の期待が大きかった、③ポスターセッションで中部ESD拠点は南アフリカと同票で最優秀賞をとった、旨の報告があった。

2. 中部ESD拠点のロゴの作成について

事務局から、ロゴマーク公募に関する案内の要項の作成と、要項及び募集の案内を中部地方のデザイン系学部を含む大学・専門学校に送付した旨の報告があった。また、ロゴマーク公募に関する賞金のあり方や審査体制をどのようにするかについて種々意見交換が行われた。

3. 第2回総会及びフォーラムについて

今年度の総会及びフォーラムの中身について種々意見交換が行われた。当初10月25日～26日に開催される予定であったが会場確保ができなかった関係で11月中に変更。また、フォーラムを実行委員会形式で実施することを確認し、第1回実行委員会を9月中旬に設立させることとした。

4. その他

1) 運営委員それぞれが、COP10へ向け中部ESD拠点はどのような役割を担いどのようなプロジェクトを行うべきかについて次回運営委員会（8月29日を予定）までに提案を行い、総会を目処に調整を行うことが確認された。

2) 事務局より、地元の番組制作会社から中部ESD拠点の番組づくりの案が出された旨の報告がされた。

- 3) 古澤事務局員より、サラゴサ国際博覧会（テーマ「水と持続可能な開発」）における出展で、RCE バルセロナのメンバーとのコラボレーションが実現するため、RCE Chubu を協力団体としてパンフレットに記載したい旨の依頼があり承認された。

- 4) 委員長より、去る6月10日に運営委員会が提出した研究応募「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」（独立行政法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター）の応募結果について、二次選考に至らなかった旨の報告がされた。

- 5) 今後の運営委員会、第1回総会・フォーラム実行委員会の開催について
次回運営委員会を、「COP10へ向け中部ESD拠点はどのような役割を担いどのようなプロジェクトを行うべきか」及び「ロゴマークの審査体制」の議論を中心に、8月29日(金)16時から、また、次々回運営委員会を9月25日(木)16時から、第1回総会・フォーラム実行委員会を同日18時から、いずれも中部大学名古屋キャンパスで開催することとした。

以 上